

令和4年度に行った主な事業 (金額は令和4年度決算額)

本村では、5つの基本目標に沿った事業を実施しています。

● 教育・文化 (歴史と文化が薫り英知を育む村)

- 赤間野球場電光掲示板整備事業 ————— 9,812万円
- 学校給食業務 (緊急的子育て支援含む) ————— 5,629万円
- 山田小学校プール改築工事 ————— 1億1,088万円

● 保健・医療・福祉 (皆が安心して暮らせる健康の村)

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 ————— 4,853万円
- 子育て世帯物価高騰対策支援臨時給付金 ————— 3,786万円
- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 — 7,640万円
- 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 ————— 7,765万円

● 産業・経済 (人々が集い活力ある豊かな村)

- 恩納漁港整備工事 ————— 1億3,502万円
- 景気回復支援商品券補助金 (プレミアム) ————— 8,847万円
- 海浜公園休憩施設新築工事 ————— 8,283万円

● 生活環境 (美しい自然と共生する潤いのある村)

- 農業集落排水事業 (恩納第2地区) ————— 5億8,390万円
- 村道喜瀬武原11号線道路整備工事 ————— 3,792万円
- 農業集落排水事業 (名嘉真I期地区) ————— 7,667万円

● 自治体運営 (村民が参加し協働して築く村)

- コンビニ交付システム導入事業 ————— 2,880万円
- 恩納村ふるさとづくり応援寄付金活用事業 ————— 2億2,796万円

※令和4年度は全国から19億7,648万円の寄付金がありました。



赤間野球場電光掲示板整備事業



学校給食業務



景気回復支援商品券補助金 (プレミアム)



海浜公園休憩施設新築工事



恩納漁港整備工事



コンビニ交付システム導入事業

基金運用状況 (令和4年4月～令和5年5月)

区分	決算年度末残高	前年度比
一般会計	財政調整基金	12億5,389万円 113.0%
	減債基金	4億8,408万円 100.0%
	その他特定目的基金	49億1,485万円 123.9%
国保	国民健康保険基金	0円 —
	高額療養費付基金	300万円 100.0%
下水道	水洗便所改造資金貸付基金	60万円 100.0%
	農業集落排水施設管理基金	2,956万円 155.3%

村債の状況

区分	前年度末残高	本年度末残高	前年度比
一般会計	50億7,845万円	48億665万円	94.6%
下水道事業	8億9,354万円	9億6,535万円	108.0%
水道事業	7億1,545万円	7億8,348万円	109.5%

健全化判断比率と資金不足比率

指標名	本村の比率	早期健全化基準 (黄信号)	内容	
健全化判断比率	実質赤字比率	赤字なし	15%	一般会計等の赤字の割合
	連結実質赤字比率	赤字なし	20%	全会計の赤字の割合
	実質公債費比率	4.8%	25%	年間の借入金返済額の割合
	将来負担比率	赤字なし	350%	将来に負担が見込まれる負債の割合
資金不足比率	資金不足なし	20%	公営企業の資金不足額の事業規模に対する割合	

村民1人当たりの税負担額と使われ方

- 1人当たり村税負担額 19万円
- 年間に使われたお金 108万円
- 保育園児に使われるお金 208万円
- ごみ処理に使われるお金 3万円 (※浸水処理施設整備費も含まれます)
- 小学生に使われるお金 44万円
- 1人当たり医療費 26万円
- 中学生に使われるお金 37万円



※人口は11,298人 (令和5年1月1日現在)、小学生は653人、中学生は322人 (令和4年5月1日現在)、保育園児は221人 (令和5年4月1日現在) で算出しています。

※1人当たり医療費は、国保加入者で算出しています。

令和5年度上半期 (4月～9月末) の財政状況

区分	予算額	収入済額	支出済額
一般会計	103億3,357万円	60億2,682万円	45億3,091万円
国民健康保険	16億5,422万円	6億4,118万円	7億3,806万円
後期高齢者医療	1億2,482万円	5,067万円	3,959万円
下水道事業	6億9,155万円	2億3,636万円	3億5,150万円
水道事業 (収益的)	8億1,372万円	2億6,699万円	4億9,619万円
水道事業 (資本的)	3億3,822万円	0万円	1億3,443万円